

# 株式会社クロスリアリティ

## XRの世界的リーダー企業と連携し設立した、世界基準のXR専門家育成スクールとXRソリューション開発

東映京都撮影所内に設立した、VRイノベーションアカデミー京都で「AR/VR専門家育成プログラム」を開講し、XR人材育成を行うほか、技術力、開発力を活かし、AR/MR/VR/メタバースなど、XRの幅広い分野の自社商品開発・受託開発、産学公連携での共同研究開発などのソリューション事業も行う。

### ◆ 世界的なAR/VR企業、自治体、親会社エスユーエスとの連携により設立

京都府のクロスメディアパーク構想の一環として、京都府のバックアップのもと、XR分野の世界的リーダーである米国企業と技術提携し、VRIA京都を東映京都撮影所内に設立。教育機関や企業のDX、リスクリング、人手不足や次世代育成への貢献をビジョンに掲げたアカデミー事業のみならず、技術力・開発力を活かしたソリューション事業も行う。同施設のショールームでは様々なXRデバイス、ソリューションを体験することも可能。

### ▶▶ AR/VR専門家育成プログラムは京都現地または全国どこからでもリモート受講可能

XR分野で20年以上の研究開発を行う米国の技術パートナーが世界28ヵ所でXR専門家・起業家を育成してきた、世界基準のカリキュラムをベースに改善、アップデートした「AR/VR専門家育成プログラム」を提供。AR/VR開発プロセスの全分野を網羅し、全産業分野向けだが、エンジニア派遣事業を行う親会社エスユーエスとも連携し、最先端XR開発技術の即戦力が短期間で身につく内容としている。企業から、組織のDX化や開発の内製化、人材育成支援の要望もあり、受講しやすい短期コースも提供中。

### ▶▶ AR/MR/VR/メタバースの自社商品開発や受託開発、産学公連携での共同研究開発を行う

産学公連携でバーチャルオープンキャンパスを共同研究開発したことをきっかけに商品化したメタバース空間「VR Meet」や、スマホやMRグラスを用い、作業手順を表示する業務支援アプリ「ARiser」などの自社商品開発のほか、技術力、開発力を活かし、最先端技術や最新端末を用いて受託開発した、歴史上の史実を現地で体験できるMRアプリ（文化庁Living History促進事業）などの実績を有する。



東映京都撮影所内のVRIA京都での授業風景



AR/VRトレーニングをノーコードで作成できるツールを使用したVRIA京都のショールーム紹介の一面



MRグラスで歴史体験するアプリ



メタバース空間「VR Meet」

### 【企業概要】

企業名：株式会社クロスリアリティ  
代表者：代表取締役社長 齋藤 公男  
所在地：京都市右京区太秦西蜂岡町9番地 東映京都撮影所内 VRIA京都

URL：ソリューション事業 <https://www.crossreality.co.jp/>  
アカデミー事業 <https://academy.crossreality.co.jp/>  
問合せ先ページ：<https://www.crossreality.co.jp/contact/>  
<https://academy.crossreality.co.jp/contact/>



企業URL



アカデミーURL